



天

使

錄

angelique note

e t o u r e l i b e r e



天

a  
n  
g  
e  
l  
i  
q  
u  
e  
n  
o  
t  
e

使

録

# 天使録

A n g e l i q u e n o t e

こんにちは、「幻蒼空間」の水原明（ミズハラメイ）と申します。  
憧れの本文フルカラー、天使・羽根が主題のイラスト本です。

天使。世界の法則を超えた力の持ち主。

『神』に仕えるもの。

あるいは彼らこそが、世界を造り壊すもの。

繊細・無限の慈愛、あるいは無機質・無関心。

羽根。繰り返し折重なる美しいカタチ。

描いてて飽きません。

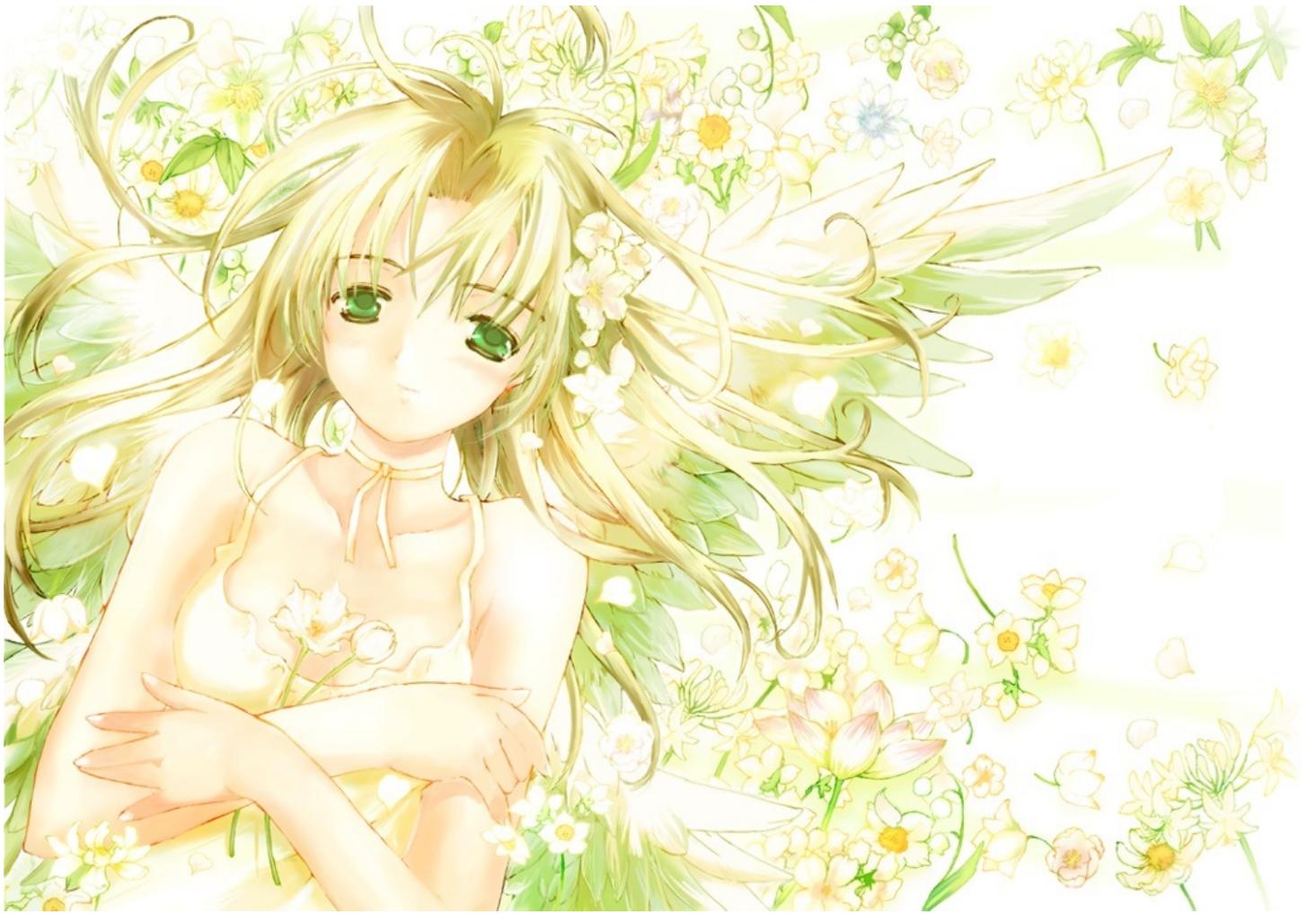
副題は滅びと廃墟・植物・空・水から色気まで様々（笑）

自分が好きでずっと描き続けていたいであろうこれらのものを、  
この本を見てくれた方も好きになってくれたらなあ、と願いつつ。

2005夏 幻蒼空間 水原明









GENSOU KUKAN 2003

<http://www.geocities.co.jp/Playtown/4423/>

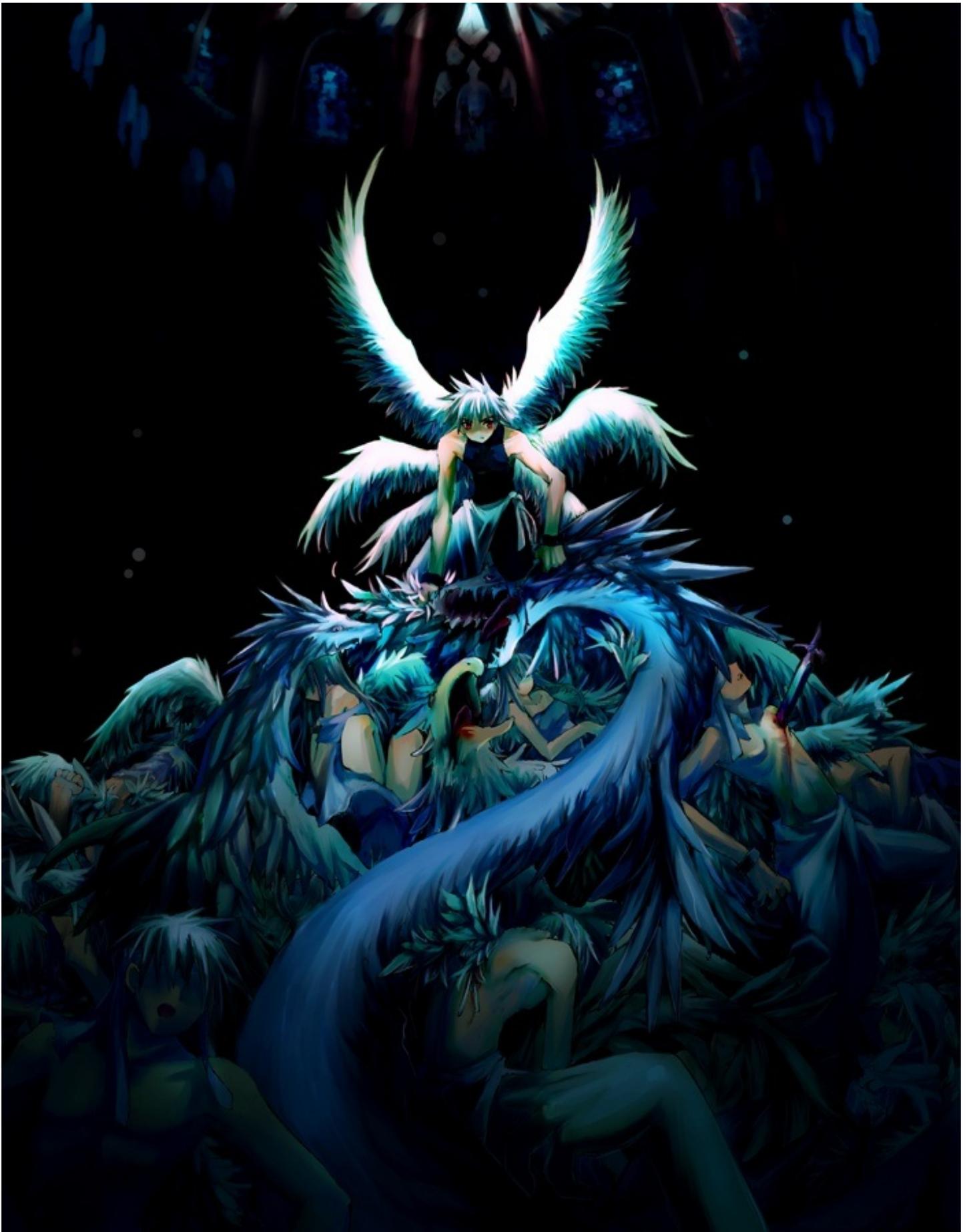
Mei Mizuhara works

"el cielo, la tierra" Zepher & Lusie



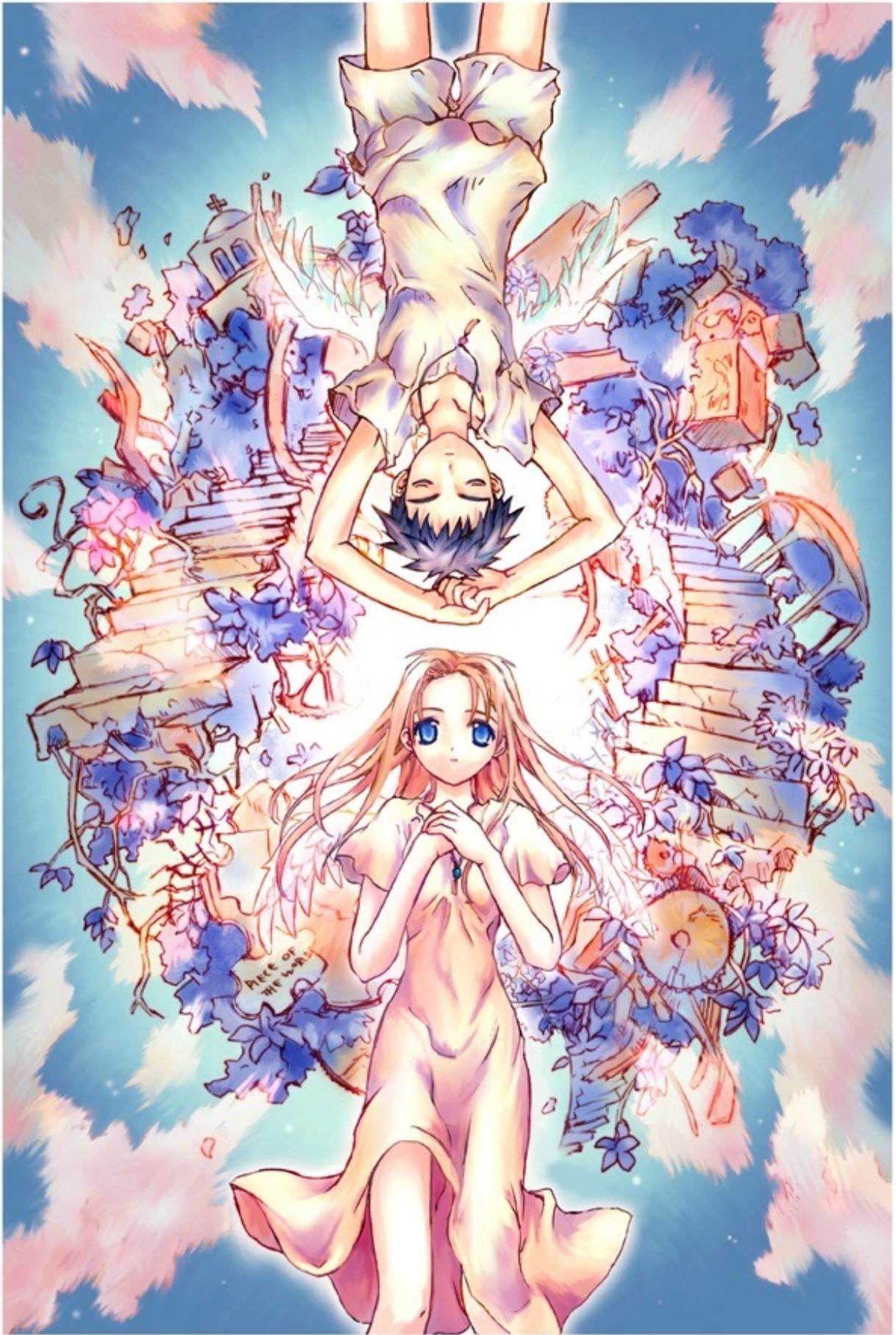


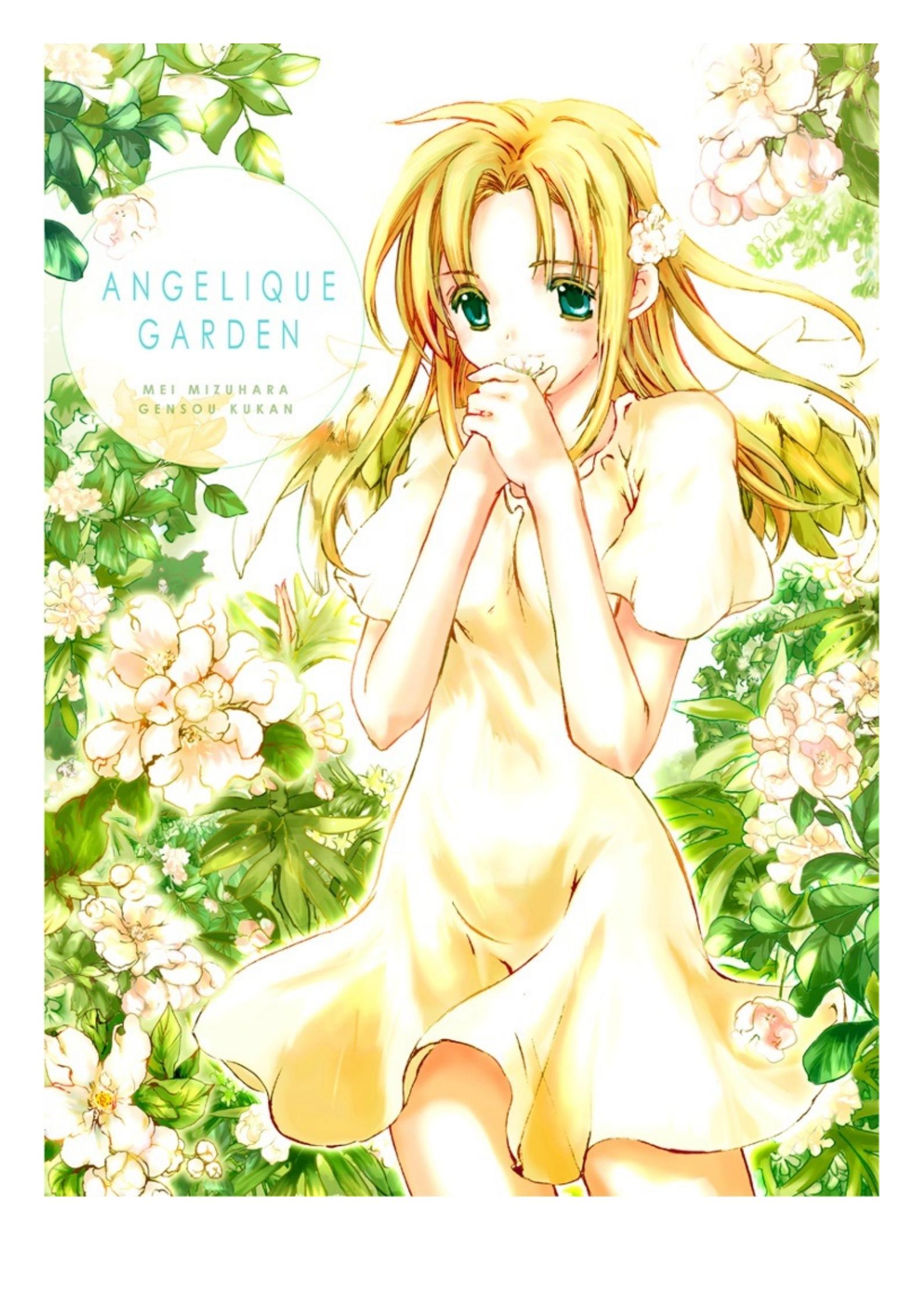
地 に 墮 ち し 天 使 達 の 主 よ











ANGELIQUE  
GARDEN

MEI MIZUHARA  
GENSOU KUKAN









A HAPPY NEW YEAR!





dragons heaven















## ● 解 説 ●

-  表紙 / 魔屋天使 / 05 年夏「天使のたまご」の自分内のイメージ絵。水に沈んだ魔城、教会、ステンドグラス。あんまり静かで彩度低めな絵だと表紙としてどうかかな…と思い女の子を補給。青年天使と槍、巨大魚も好きな組み合わせ。
-  03/ 天は遥かに遠く / 05 年春 腕を広げて風に吹かれる少女。思いを馳せる天空は遥かに遠く高い。目を閉じてるのって、絵としては地味になっちゃうんだけど、テーマとしては好きです。
-  04/ 世界が滅んだ後に / 今回の本の書き下ろし。洪水で世界が滅んだ後残ったのは空の巨大な魚と白い羽根の少女だけ…。最初背景真っ白で、魚が手前、デザイン風で前書き用でした。少女っていうかお姉さん？
-  06/ 緑の福音 / 04 年夏フルカラー本を出そうかと考え描いた、白い花に埋もれる天使。花にかなり力が入っていて、「花時間」(フラワーアレンジメント雑誌) みながらしこしこと描き、積み重ねました。
-  08/ 少年少女 / 03 年夏同人誌の表紙。背景の歯車とか羽根を頑張って描いて、蒼くてお気に入りです。本当は文字入れる前のが良かったのですがもう残ってませんでした。見開きで見たほうが迫力あっていいと思います。
-  10/ Leviathan / 03 年秋?に今回手を入れ直したのも。昔のパソコン PRG「幻影都市」のイメージイラストを自分内変換。魚が逆向きなところ、鯖っぽいところが一緒です。思い切り修正したものの何かをなくした気が。
-  12/ 地に落ちた天使達の主よ / 04 年夏頃ラフ作って 05 夏に仕上げた絵。時間かかったなあ〜…  
天の法に逆らい 数多の竜、神鳥、天使を迎え討ち、その屍骸の山の上に彼は居た。神に近い墮天、その名は…
-  14/ 殺された未来の風景 / 02 年?「クロノ・クロス」のリーネ広場のシーンより。音楽と相まって自分的には屈指の名シーン。粗いけど言いたいことはわかる、自分にとってお気に入りの絵なので収録。
-  15/ GABRIEL / 00 年夏「スターオーシャンセカンドストーリー」のラスボス、ガブリエル。それまでプレイしたゲームと比較してありえない強さのラスボス。神だと思いました(笑) 古い絵ですが、気に入ってるので再録。
-  16/ BAROQUE / 00 年夏 絵心を喚起する自分にとって究極のゲームの一つ。主人公と上級天使。隅々まで退廃と狂気、罪のテイストあふれるその筋の人にはたまらん造りでした。上級天使が好き。
-  17/ Doctor Angelique / 04 年春同じく「BAROQUE」の「天導天使」。ゲームではもっと人間離れした、怪人に近いキャラ(それも好き)。上級天使の元美人秘書という設定から自分内変換。己の犯した罪に悩む苦しむ女性。
-  18/ 夏空カラスアゲハ / 05 夏 商業誌用。くっきりした夏空、シャープだけどファンタジーを目指しました。先の揃った長い黒髪のアジアンビューティー。私が描くには珍しいタイプ。
-  19/ 黒い蝶の夢 / 03 夏?夏の森の中や清流のほとりにいる真っ黒で美しい形の蝶、カラスアゲハ。羽根には一部だけ鮮やかな着が添えられたものもいます。蝶って動きも不思議で、秘密の香りがしますよね。
-  20/ 蒼い世界 / 01 年商業誌用のイラスト。「ANGELIQUE GARDEN」の元になったイメージです。「少年と少女が巡り合う」「世界の法則」「蒼」そんな言葉を思い浮かべつつ描いた絵。
-  21/ ANGELIQUE GARDEN / 02 年夏。在庫のある同人誌の表紙なので、収録するか迷いましたが、絵としてすごく好きなのと、再版の予定がないので収録。花いっぱい描きましたよ〜緑あふれる楽園っぽくなったんじゃないでしょうか。
-  22/ early summer garden / 00 年夏に描いたものを手直し。顔が甘い感じになりました。初夏の白い花の咲く小道のむこう、振り返る君。パレリーナっぽいですね。
-  23/ 春草に横たわる / 05 春 このサイズの商業誌用の絵は全部「電撃姫」掲載です。淡い色の空の春の日。ポピー、クローバーにうずもれた、夢見るような瞳の少女。白いシンプルなワンピース大好き。
-  24/ happy new year / 04 年冬 商業誌用。雑誌の発売日が正月付近だったので。白いスプレー菊と赤、紫、髪の毛描くのが大変だったけど楽しかった。ポップさを追求しようとして見失ったまま。
-  25/ 和風天使 / 03 年冬?いつかの冬コミのチラシ。この頃、フォトショップで何とかペインターで描いてるようなのびのびした、ラフな塗りにできないかと思いつつ塗った絵。ペインターっぽく見えなくもないか…?
-  26/ 竜人 / 04 年?十年位前に考えたオリジナルキャラクターの竜神少年ラジアン・メルローズ。双子の金髪少年で人間になるため旅をしているという某アニメを思わせる設定でした。
-  28/ 淫魔乙女 / 「電撃姫」の仕事の最初で、「えっっぽい絵がいいに違いない」という独断と偏見により描かれた絵。甘くてえっっぽい悪魔っ子、でも油断すると魂の欠片を金平糖にして食べちゃう子という設定です。
-  29/ クリスマスリース / 02 冬?とらのあなの何かのキャンペーン用。28pと同様「えっっぽくかわいくしなければならない」という硬い意思の下描かれた絵。なのでパンツ見えています。女の子自体は清純ぽくてアンバランスで好き。
-  31/ merry Christmas / 03 年冬とらのあなのクリスマス冊子用。ステンドグラス、大変だった割にはどうなのだろう。自分でデザインしたもの、もうちょっと整ったラインにしたかった。そしてサービスが足りなかった。
-  33/ HP 用のキリ番イラスト。「うたたねひろゆき先生が描くみたいなのがいい」「ペインターっぽくなれ」と念じつつ描いた絵。ちょっと自分の絵じゃないみたいかも